

光 中 通 信

第8号【令和6年11月19日】

生駒市立光明中学校 校長 中井一郎

学校教育目標「自ら学び行動する、心豊かでたくましい生徒の育成」

合唱コンクール 感動しました♪

10月29日(火)、午前中に「たけまるホール」で合唱コンクールを開催しました。今年は、現地集合・現地解散ということで心配していましたが、無事に開催できました。

体育大会の後、毎日のように校内に合唱の歌声が響き渡っていました。たくさんの練習を重ね、その練習の成果を存分に発揮しました。

最初に全校生徒で校歌を斉唱し、「Joyful Joyful」を合唱しました。その後、1年生から2年生、3年生と順番に学年合唱と各学級の合唱が続きました。すべての学年と学級が心一つにして、素敵なハーモニーを奏でました。

どの学級も甲乙つけがたい、素晴らしい合唱をした中で、優勝は1年2組と2年1組、3年2組になりました。教員合唱もさせていただき、アンコールまでしてもらって、ありがとうございました。

開会式で、音楽科の藤岡先生から「自己効力感」を持って舞台に立つようにという話がありました。



自己効力感とは、目標を達成するための能力を自らが持っていることを指します。簡単にいえば、「自分ならできる」「きつとうまくいく」と思える認知状態のことです。そのような気持ちで舞台に立っていたので、緊張感や恥ずかしさもなく、みんなと一緒に頑張って歌うことができたのでしょう。

学校行事を通して、仲間の絆(きずな)が深まってくれたら嬉しいです。保護者の皆様にもたくさんお越しいただき、ありがとうございました。



秋の校外学習 in 奈良

11月8日(金)

に1年生が奈良公園・東大寺・ならまち方面へ校外学習に行きました。晴天の下、班別活動で「超珍 in ならまち」に取り組んだり、インタビューをしたりしました。一日中、



友達と協力して楽しく探求学習ができました。

校外学習の1週間前には、名古屋芸術大学の山本あつし先生から「超珍」の説明を受けました。自由な自分目線で「超珍しい!」と感じたヒト・モノ・コト・バショを見つける町歩きイベントが「超珍」ということです。

翌週には、校外学習で学んだことを①「珍評会」②この取り組み、発表から分かったこととして、まとめていました。

卒業後の進路に向けて!

すべての学校行事が終わると、いよいよ3年生は進路を決定する時期が近づいてきました。11月5日(火)から8日(金)までは、進路選択に向けての三者懇談会が行われました。

中学校までは、ずっと校区の学校に通学してきましたが、来春からはそれぞれの新天地に飛び立ちます。夢や希望が大きいでしょすが、不安や心配のある人もいます。



受験に向けての勉強を頑張り、進路先の情報を収集し、保護者の方や担任の先生とよく相談して、納得のいく進路を考えてください。

寒くなりますので、体調管理も大切にしましょう!